

会 議 録

会議の名称	第18期東村山市社会教育委員会議（第19回）				
開催日時	平成23年2月18日（金）午後7時00分～9時00分				
開催場所	東村山市役所いきいきプラザ4階 教育委員会室				
出席者 及び欠席者	<p>出席者：</p> <p>（委員）神谷・桑原・小林・小山・島崎・土田・當間・吉井・吉満 敬称略</p> <p>（市事務局）社会教育課長 神山・生涯学習係主任・野沢、生涯学習係主事 野崎</p> <p>欠席者：（委員）森</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	傍聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<p>1．あいさつ</p> <p>2．報告事項</p> <p>（1）市民の集いについて</p> <p>（2）多摩六都ヤングライブフェスティバルについて</p> <p>（3）青少年問題協議会について</p> <p>（4）使用料審議会について</p> <p>3．協議事項</p> <p>（1）今期研究テーマ提言書の概要について</p> <p>4．その他</p> <p>（1）第21回会議日程について</p> <p>（2）東京都市町村社会教育委員連絡協議会理事会（第2回）について</p> <p>5．閉会</p>				
問い合わせ先	<p>教育部社会教育課生涯学習係</p> <p>担当者名 神山・野沢・野崎</p> <p>電話番号 042-393-5111（内線3513）</p> <p>ファックス番号 042-397-5431</p>				
会 議 経 過					
<p>1．あいさつ</p> <p>議長</p> <p>寒い季節になってきたが、皆さんにはお身体に気をつけていただきたい。今月は、社会教育関連事業が多く開催され、委員の皆さんにもご参加いただいたので、感想や意見があればぜひ伺いたい。提言書の完成時期も近づいてきたので、引き続きみなさんのご協力をいただきたい。</p>					

2. 報告事項

(1) 市民の集いについて

課長

平成23年2月6日(日)に中央公民館ホールで開催。今回は、従来のプログラムと順番を変更し、第1部に市立中学校生徒会による発表会を開催し、第2部に講演会及び中学生の合唱を催した。市長から、中学生の発表が良かったとの感想をいただいた。講演会では、作曲家の青島広志氏による音楽を交えたお話と、テノール歌手の小野勉氏による歌唱が来場者から好評だった。また、プログラムの最後で、青島氏のピアノ伴奏で中学生が3曲を合唱し、集いの締めくくりに対応しいステージとなった。

A委員

来場者が楽しめる内容だったと思う。中学生の発表は、発表者が自信を持つきっかけになると思う。中学生の合唱も来場者をすがすがしい気持ちにさせてくれたと思う。中学生が発表しているときに、BGMを流したほうが来場者が耳を傾けやすかったのではないかな。

B委員

発表の時に映し出されていたパワーポイントの映像は、生徒が独自に作成したものであることをもっと来場者にPRしたほうが良かったと思う。

C委員

青島氏の呼び掛けもあり、中学生も講演を聴けたのが良かったと思う。

D委員

合唱のレベルが高かったと思う。

(2) 多摩六都ヤングライブフェスティバルについて

課長

多摩六都圏域に在住、在学の16グループが参加した。参加者と来場者が一体になってステージを盛り上げていて、グループ同士の交流も深まり、事業目的が達成できたと思う。司会進行は青少年健全育成事業リーダーが務めた。来場者の中には年配の方も多く、幅広い年代層の方に楽しんでもらえたと思う。後日、参加者の保護者からもフェスティバルに参加できたことに対するお礼の電話や葉書をいただいた。

E委員

客席から拝見し、会場がとても盛り上がっているのを実感した。参加したグループのメンバーが在学している高校の軽音楽部顧問の先生も来場していた。また、青少年健全育成事業リーダーが司会を務めたことで、活躍の場が広がって良かったと思う。

(3) 青少年問題協議会について

E委員

今年度10月以降に開催された事業について、中学生の主張作文作品集の発行について、「輝け！東村山っ子育成塾」についての報告があった。また、小平保健所から、自殺者の増加について報告があった。平成20年において、東京都在住の10代～30代の青少年の死因で最も多いのが自殺だった。同年、東村山市でも30人の自殺者が確認された。日頃のストレスや悩みごとを一人で抱え込んでしまい、自殺につながるケースが多いという。東京都で相談窓口を設けているので、各自治体でも周知していただきたいとのことであった。

(4) 使用料等審議会について

議長

青葉町に5月頃竣工予定の青葉地域センター(仮称)の使用料について協議があった。敷地面積等を考慮し、午前・午後・夜間それぞれの使用区分(3時間30分)につき400円の使用料で答申案を出す予定である。

3. 協議事項

(1) 今期研究テーマ提言書の概要について

議長

前回会議で「広報活動の拡充」についても提言すべきであるという意見が出されたので、提言書の第2章4項に追加して原案を作成した。参考までに他市の広報誌も用意したので、比較していただけるとよいと思う。

F委員

本紙の広報誌は、ほとんどが後報告の記事で構成されている。開催を予告する記事が少なく、かつ表現が堅苦しいので、PR効果が薄れてしまっているのではないか。

G委員

広報紙の記事がマンネリ化しており、面白みに欠けていると思う。表現をもっとわかりやすくしたほうがよいと思う。

副議長

市ホームページは、リニューアルにより内容が充実したものになっていると思う。広報誌も工夫が必要だと思う。

A委員

ホームページが充実しているのなら、もっと紙ベースの広報媒体とリンクさせるべきではないか。

B委員

市民の中にはインターネットに使い慣れていない人もいる。そのことを考慮し、紙媒体とネット媒体の充実を両立すべきである。行政の視点で広報活動を行うより、市民の求めるものを広報すべきである。

C委員

記事の中でただ報告するだけでなく、市民からフィードバックを求める内容の記事を掲載してもよいのではないか。

(提言書のその他の修正事項についても各委員より指摘していただく)

議長

提言書の内容がだいぶ具体的になりつつあると思うが、表現を改めるべき箇所や体裁を整える箇所について皆さんからご指摘いただいたので、これをもとに修正案を作成したい。次回会議開催前に皆さんにメール等で修正案を送付するので、事前に目を通していただきたい。

4. その他

(1) 第21回会議日程について

- ・第21回会議 平成23年4月21日(木)午後7時~教育委員会室
全委員の承認により上記日程で開催することが決定

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会理事会 (第 2 回) について
日時 平成 2 3 年 2 月 2 4 日 (日) 1 5 時 3 0 分より
会場 武蔵村山市役所 会議室
議長と事務局 1 名が出席予定

5 . 閉会